

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

| | | | | | |
|--------------------|--|-----------|----------|----------|------------|
| 会計 | 款 | 項 | 目 | 事業コード | 事業名 |
| 一般 | 06 | 01 | 07 | 164330 | 水田農業経営安定事業 |
| 総合計画 | 分野 | しごと | | | |
| | 政策 | 1-1 | 農林業の振興 | | |
| | 施策 | 1 | 農業生産の支援 | | |
| 目的 | 農業所得の向上及び農業経営の安定化 | | | | |
| 対象 | 花巻市農業推進協議会、農業者 | | | | |
| 意図 | 花巻市農業推進協議会が行う米の生産数量調整及び経営所得安定対策に係る事務の円滑な実施を図る。米の需給調整に対応した水田の有効利用を図る。 | | | | |
| 事業概要 | …上記目的を実現するための事業手法を記載すること | | | | |
| ○水田農業経営安定対策事業補助金 | 米の需給調整に対応した野菜や果樹、花き、雑穀の作付や牛の導入を支援 | | | | |
| ○数量調整円滑化推進事業補助金 | 花巻市農業推進協議会が行う米の生産数量調整事務に係る経費を助成 | | | | |
| ○経営所得安定対策推進事業補助金 | 花巻市農業推進協議会が行う経営所得安定対策事務に係る経費を助成 | | | | |
| 市民参画の有無 | 〔 対象外 〕 | | | | |
| 市民協働の形態 | 共催 | 実行委員会・協議会 | | 事業協力・協定 | |
| | 後援・協賛 | ○補助・助成 | 委託 | | |
| 活動指標（上記「事業概要」に対応） | 単位 | 区分 | 27年度(実績) | 28年度(実績) | 29年度(計画) |
| ① 米の直接支払交付金対象面積 | ha | 計画 | 7,021 | 6,700 | |
| | | 実績 | 6,315 | 6,179 | |
| ② 水田活用の直接支払交付金対象面積 | ha | 計画 | 3,706 | 3,100 | |
| | | 実績 | 3,223 | 8,252 | |
| ③ | | 計画 | | | |
| | | 実績 | | | |
| 成果指標（上記「意図」に対応） | 単位 | 区分 | 27年度(実績) | 28年度(実績) | 29年度(計画) |
| ① 農畜産物販売額（花巻農協） | 百万円 | 目標 | 9,097 | 9,500 | |
| | | 実績 | 10,617 | 11,045 | |
| ② 経営所得安定対策による交付金額 | 百万円 | 目標 | 2,250 | 2,600 | |
| | | 実績 | 2,791 | 2,936 | |
| ③ | | 目標 | | | |
| | | 実績 | | | |
| 成果指標の達成度 | ○ | 目標値より高い | 概ね目標値どおり | 目標値より低い | |

| | | |
|---|------------------------------|---|
| 成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載) | | |
| 青果物の販売額は前年を下回ったものの、米価の回復や畜産物価格の高騰により、農畜産物販売額は目標額を上回った。 花巻市農業推進協議会が経営所得安定対策等の推進を行うに当たり、農業者に対し制度の周知や申請手続の支援等を行ったため。 | | |
| 目的妥当性 | 公共関与の妥当性 | 国の農業政策に対応して本市の農業振興を図るものであり、農業所得の向上及び農業経営の安定化を図るために必要であるため。 |
| | ○ 妥当である | |
| | 見直し余地がある 妥当でない | |
| 有効性 | 成果の向上余地 | 米の需給調整に対応し、園芸作物や新規需要米等の作付を推進することにより、農畜産物販売額及び経営所得安定対策に係る交付金額を向上させる余地があるため。 |
| | ○ 向上余地がある | |
| | 向上余地がない | |
| 効率性 | 事業費・人件費の削減余地 | 数量調整円滑化推進事業補助金及び経営所得安定対策推進事業補助金は、国及び県からの定額補助となっているため。 水田農業経営安定対策事業補助金は、米の需給調整に対応した市独自の作物振興策であり、事業規模を維持する必要があるため。 |
| | 事業費の削減余地がある | |
| | 人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない | |
| 公平性 | 受益と負担の適正化余地 | 数量調整円滑化推進事業補助金及び経営所得安定対策推進事業補助金は、国及び県からの定額補助となっているため。 水田農業経営安定対策事業補助金の補助率は、1/8～1/2以内であり、受益者負担額と公的負担額の均衡がとれているため。 |
| | 受益機会の見直し余地がある | |
| | 費用負担の見直し余地がある ○ 適正である | |
| 総合評価 …上記評価結果の総括 | | |
| 米の生産数量調整及び経営所得安定対策等に係る事務を円滑に実施することにより、本市における生産数量目標を達成し、農業者に経営所得安定対策等交付金の交付を行うことができた。また、園芸作物等の作付及び飼料作物の供給先である牛の導入を推進することにより、米の需給調整に対応した水田の有効利用を図ることができた。 | | |

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

| 会計 | 款 | 項 | 目 | 事業J-T | 事業名 |
|----|----|----|----|--------|------------|
| 一般 | 06 | 01 | 07 | 164330 | 水田農業経営安定事業 |

単位：千円

| | | 27年度 決算額(A) | 28年度 決算額(B) | 29年度 現計予算額 | 決算額前年比 (B-A) |
|------------------|------|----------------|----------------|---------------|-----------------|
| 事業費 | | 38,905 | 39,379 | | 474 |
| 財 源 内 訳 | 国・県 | 23,633 | 23,291 | | △ 342 |
| | 地方債 | | | | |
| | その他 | | | | |
| | 一般財源 | 15,272 | 16,088 | | 816 |

| | | | | |
|------|---|-------|------|-----------------|
| 事業期間 | ○ | 単年度繰返 | 期間限定 | [平成 年度 ~ 平成 年度] |
|------|---|-------|------|-----------------|

部重点施策における目標

収益性の高い農畜産物の生産を進める

事業開始の背景・経緯

花巻市農業推進協議会が、米の生産数量調整及び経営所得安定対策に係る事務を円滑に実施することができるよう、国及び県からの推進事業費を補助している。
米の需給調整に対応した水田の有効利用を図るため、水田農業経営安定対策事業を実施している。

事業概要

- 水田農業経営安定対策事業補助金
米の需給調整に対応した野菜や果樹、花き、雑穀の作付や牛の導入を支援
- 数量調整円滑化推進事業補助金
花巻市農業推進協議会が行う米の生産数量調整事務に係る経費を助成
- 経営所得安定対策推進事業補助金
花巻市農業推進協議会が行う経営所得安定対策事務に係る経費を助成

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

平成30年産米から行政による米の生産数量目標の配分が廃止されるほか、米の直接支払交付金も廃止されることとなっており、今後の動向を注視する必要がある。
水田農業経営安定対策事業の実施に当たっては、農業情勢に的確に対応した事業内容となるよう、毎年度見直しを行う必要がある。

担当部署 部名 農林部 課名 農政課 担当係長 安部慎司 内線 6-293

(単位：千円)

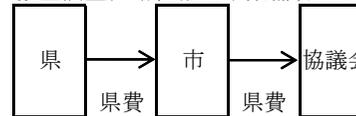
《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- ① 数量調整円滑化推進事業補助金 1,000,000円
需要に応じた生産により米の需給と価格の安定に資するため、花巻市農業推進協議会が行う米の生産数量調整に係る事務に対し、県からの推進事業費を補助する。

■ 内容

水稲生産実施計画書等の配布・回収経費への補助

■ 数量調整円滑化推進事業補助金の交付ルート



平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

| 会計 | 款 | 項 | 目 | 事業Jコード | 事業名 |
|----|----|----|----|--------|------------|
| 一般 | 06 | 01 | 07 | 164330 | 水田農業経営安定事業 |

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

② 水田農業経営安定対策事業補助金 16,088,034円
米の需給調整に対応した、野菜や果樹、花き、雑穀の作付や牛の導入に対し補助する。

■ 内容

(単位：円)

| 事業名 | 事業内容 | 市補助額 |
|----------------|--|------------|
| 第2次アスパラ増産3カ年事業 | アスパラガスの新規導入、増反に際し、倒伏防止資材、種苗、マルチにかかる経費を助成 | 635,487 |
| | アスパラガスの定植初年度において、堆肥、肥料、農薬にかかる経費を助成 | 309,313 |
| 園芸生産拡大支援事業 | 果菜類、花き類の新規導入に際し、支柱、遮光資材にかかる経費を助成 | 1,115,224 |
| | 玉ねぎ苗、堆肥、肥料にかかる経費を助成 | 2,018,375 |
| | 切花りんどう、鉢花りんどう、カンパニュラの新規導入、増反、改植に際し、種苗にかかる経費を助成 | 1,624,937 |
| | 切花りんどうの定植2年目において、肥料、農薬、被覆資材にかかる経費を助成 | 136,785 |
| | 切花りんどうの新規導入、増反に際し、肥料、農薬、被覆資材にかかる経費を助成 | 376,950 |
| 果樹産地育成支援事業 | 果樹優良品種への改植に際し、苗木、支柱、土壌改良資材にかかる経費を助成 | 2,122,959 |
| 反収向上対策事業 | 果菜類、アスパラガス圃場への自動点滴かん水装置の導入に際し、経費を助成 | 588,217 |
| | 畑地化に際し、委託作業、堆肥、肥料にかかる経費を助成 | 21,546 |
| 環境保全型農業推進対策事業 | 農業用廃プラスチックの処理にかかる経費を助成 | 1,120,410 |
| 雑穀産地確立事業 | ハトムギの収穫にかかる経費を助成 | 1,211,516 |
| 基礎雌牛増頭推進事業 | 黒毛和種繁殖牛、乳用牛の地域内導入、自家保留にかかる経費を助成 | 2,800,000 |
| 花巻産牛銘柄確立対策事業 | 花巻市産の肥育用素牛の導入、自家保留にかかる経費を助成 | 1,800,000 |
| 園芸団地形成支援事業 | 一億円販売園芸団地形成に向けて、モデル事業概要計画書を作成した組織に対し研修費等を助成 | 206,315 |
| 合計 | | 16,088,034 |

③ 経営所得安定対策推進事業補助金 22,291,000円
花巻市農業推進協議会が行う経営所得安定対策に係る事務に対し、国からの推進事業費を補助する。

■ 内容

農業者に対する説明会の開催、申請書類等の配布・回収、申請手続の支援、作物作付状況の確認、産地交付金額の算定、水田台帳システム・マッピングシステムの整備等への補助

■ 経営所得安定対策推進事業補助金の交付ルート

